

## 庁舎建設に関する説明報告会 実施報告書

開催日時	平成 28 年 6 月 18 日 18 時 30 分 ～19 時 30 分	
開催場所	角館交流センター 多目的ホール	
出席議員 当局参与	議長 青柳宗五郎 委員長 熊谷一夫 副委員長 黒沢龍己 司会 門脇民夫 委員 安藤武 小林幸悦 大石温基 記録者 高橋豪 市長 門脇光浩 総務部長 藤村好正 課長 大山肇浩 総合戦略統括官 小田野直光 課長補佐 斎藤洋 係長 永井尚	
参加市民数	54 人	
実施 内容 報 告	庁舎建設に 関する説明	第 1 回名の説明会で指摘された疑問点等に対する説明
	意見交換	1 庁舎建設について
要望・提言等	<p>1、仙北市の一般会計規模や、市税収入、地方交付税収入、債務残高(1 人当たりも含む)等の今後 15 年程度の推移について、今後是非資料等で市民に示して欲しい。財政が厳しい中市民サービスが落ちることを心配しているので、こうした指標は今後で良いから市民に分かるようにして頂きたい。</p> <p>2、基本構想の中に、合併時の協議のことと、先般の 3 月議会で新市建設計画の変更が全会一致で議決され、統合庁舎整備を行うこととなった、という事を加えると良いと思う。</p> <p>3、分庁舎方式は大変効率が悪い。合併時から 10 年間仕方なくやってきたが、分庁舎は市民にとっても不便だ。財政的に厳しいから分庁舎方式のままで良いと言う人もいるが、逆にその方が、将来金がかかる。角館駅前については個人的には適地とは思わないが、これは議会特別委員会で議論し結論を出していることだ。特例債の発行期限に間に合うように、角館駅前できっちり決めて欲しい。</p>	

## 庁舎建設に関する説明報告会 実施報告書

開催日時	平成 28 年 6 月 18 日 13 時 30 分 ～ 14 時 40 分	
開催場所	西木開発センター 大集会室	
出席議員 当局参与	議長 青柳宗五郎 委員長 熊谷一夫 副委員長 黒沢龍己 司会 門脇民夫 委員 稲田修 安藤武 記録者 高橋豪 市長 門脇光浩 総務部長 藤村好正 課長 大山肇浩 総合戦略統括官 小田野直光 課長補佐 斎藤洋 係長 永井尚	
参加市民数	14 人	
実施 内容 報告	庁舎建設に 関する説明	第 1 回名の説明会で指摘された疑問点等に対する説明
	意見交換	1 庁舎建設について
要望・提言等	<ol style="list-style-type: none"> <li>1、現在の候補地を評価する。また、バイパスも近いし、内陸線も活用できる可能性もある。是非とも角館駅前への建設を望む。</li> <li>2、基本構想には西木庁舎と田沢湖庁舎を改築するとしているが、今後学校の統廃合などを考えれば、そうしたものを活用するべきではないか。</li> <li>3、今後のアクセス道路等の整備にはそれなりに費用が掛かると思う。</li> <li>4、角館駅前は大変良い案だと思う。これに加えて、駅東側との連絡通路についても実施して欲しい。</li> </ol>	

## 庁舎建設に関する説明報告会 実施報告書

開催日時	平成 28 年 6 月 19 日 18 時 30 分 ～21 時 15 分	
開催場所	田沢湖開発センター 大集会室	
出席議員 当局参与	議長 青柳宗五郎 委員長 熊谷一夫 副委員長 黒沢龍己 司会 門脇民夫 委員 稲田修 安藤武 小林幸悦 大石温基 記録者 高橋豪 市長 門脇光浩 副市長 倉橋典夫 総務部長 藤村好正 課長 大山肇浩 総合戦略統括官 小田野直光 課長補佐 斎藤洋 係長 永井尚	
参加市民数	47 人	
実施 内容 報 告	庁舎建設に 関する説明	第 1 回名の説明会で指摘された疑問点等に対する説明
	意見交換	1 庁舎建設について
要望・提言等	<p>1、統合庁舎建設はやむを得ないが、角館駅前には利便性があるとは思えない。踏切や道路が狭いなどアクセスも悪い。</p> <p>2、分庁舎で良いのではないのか。新しいものを建てるより今あるものを利用した方が良い。議会は勉強しているのか？</p> <p>3、角館の人の利便性はあるが、角館駅前に庁舎を建てて利用する人はいるのか疑問。</p> <p>4、アンケート調査を求める請願で、紹介議員を呼んで審査をしていない。最初から不採択するつもりでやったのではないのか。議会は市民の意見を無視している。</p> <p>5、田沢湖庁舎も老朽化するし、特例債で一向に解体してはどうか。そういう計画を作ったらよいと思う。</p> <p>6、合併特例債を使わなければ庁舎建設は無理だし、今統合庁舎はやったほうが良い。しかし、せっかくある病院の跡地を使った方が辛抱したように見える。市が 3 年かけて作った案を、議会に蹴っ飛ばされたのはかわいそう。だが、議会の言うことも聞かないといけないうのもその通り。多数派工作をやらないと議会は通らない。どちらにしても特例債を使うことは市民の納得は得られると思う。また、統合庁舎の建設費はこれ以上かかり増しのないように、市長も議会も予算以上になるなら自分で出すくらいの責任をもってやってもらいたい。</p> <p>7、西木庁舎も田沢湖庁舎も整理するべき。どうせなら全部つぶして再編するべき。本庁 1 つに、小さい支所を作る、こうしたことを全部特例債でやって欲しい。</p> <p>8、議会は何が不満で病院跡地活用案を非としたのかわからない。病院跡地が良い。</p> <p>9、今の地域センターを活用して、どこでもなんでもできる体制を作って欲しい</p>	

	<p>い。行政サービスを落とさないで欲しい。議会でもこのことをよく考えて欲しい。</p> <p>10、議会は市民より市長の立場に立っているように見える。住民の意見を聞いていない。</p> <p>11、当局が角館駅前を提案して説明会を開いた方が良いのではないか。</p> <p>12、地盤についてはよく調査し慎重にやってほしい。</p> <p>13、建設ありきという感じがする。議会は真面目に取り組んで欲しい。</p> <p>14、角館駅前は角館の人にとっては便利だろうが、こちらからすると一番使いづらい。病院跡地は町の外れだと角館の人は思っているかもしれないが、私たちは病院の跡地が良いと思う。市民の代表として、議会や市長には頑張ってもらいたい。</p>
--	---

## 庁舎建設に関する説明報告会 実施報告書

開催日時	平成 28 年 6 月 19 日 13 時 30 分 ～ 14 時 40 分	
開催場所	桧木内地区公民館 大集会室	
出席議員 当局参与	議長 青柳宗五郎 委員長 熊谷一夫 司会 門脇民夫 委員 稲田修 安藤武 大石温基 記録者 高橋豪 市長 門脇光浩 副市長 倉橋典夫 総務部長 藤村好正 課長 大山肇浩 総合戦略統括官 小田野直光 課長補佐 斎藤洋 係長 永井尚	
参加市民数	4 人	
実施 内容 報 告	庁舎建設に 関する説明	第 1 回名の説明会で指摘された疑問点等に対する説明
	意見交換	1 庁舎建設について
要望・提言等	<p>1、用地取得の予算は高いのではないのか？建物の解体を市でやれば地元業者にも還元できるのではないのか。</p> <p>2、現在の案を採用すれば一極集中的になり、桧木内はさらに過疎化するのではないのか。</p> <p>3、角館駅前に庁舎を整備した場合、駅の東西を結ぶ通路も整備するべきではないか。</p> <p>4、アンケートの請願を不採択したようだが、住民の声を聴く姿勢が足りなかったのではないのか。</p> <p>5、今の候補地に賛成する。本会議で 2/3 の議決を得られるように特別委員会には努力して欲しい。</p> <p>6、庁舎建設には、林業活性化のためにも是非木材をできるだけ使用して欲しい。</p>	

## 庁舎建設に関する説明報告会 実施報告書

開催日時	平成 28 年 6 月 19 日 13 時 30 分 ～ 14 時 40 分	
開催場所	桧木内地区公民館 大集会室	
出席議員 当局参与	議長 青柳宗五郎 委員長 熊谷一夫 司会 門脇民夫 委員 稲田修 安藤武 大石温基 記録者 高橋豪 市長 門脇光浩 副市長 倉橋典夫 総務部長 藤村好正 課長 大山肇浩 総合戦略統括官 小田野直光 課長補佐 斎藤洋 係長 永井尚	
参加市民数	4 人	
実施 内容 報告	庁舎建設に 関する説明	第 1 回名の説明会で指摘された疑問点等に対する説明
	意見交換	1 庁舎建設について
要望・提言等	<p>1、用地取得の予算は高いのではないのか？建物の解体を市でやれば地元業者にも還元できるのではないのか。</p> <p>2、現在の案を採用すれば一極集中的になり、桧木内はさらに過疎化するのではないのか。</p> <p>3、角館駅前に庁舎を整備した場合、駅の東西を結ぶ通路も整備するべきではないか。</p> <p>4、アンケートの請願を不採択したようだが、住民の声を聴く姿勢が足りなかったのではないのか。</p> <p>5、今の候補地に賛成する。本会議で 2/3 の議決を得られるように特別委員会には努力して欲しい。</p> <p>6、庁舎建設には、林業活性化のためにも是非木材をできるだけ使用して欲しい。</p>	

## 庁舎建設に関する説明報告会 実施報告書

開催日時	平成 28 年 6 月 20 日 18 時 30 分 ～ 21 時 50 分	
開催場所	神代就業改善センター	
出席議員 当局参与	委員長 熊谷一夫 副委員長 黒沢龍己 司会 門脇民夫 委員 稲田修 安藤武 小林幸悦 大石温基 記録者 高橋豪 市長 門脇光浩 副市長 倉橋典夫 総務部長 藤村好正 課長 大山肇浩 総合戦略統括官 小田野直光 課長補佐 斎藤洋 係長 永井尚	
参加市民数	40 人	
実施 内容 報 告	庁舎建設に 関する説明	第 1 回名の説明会で指摘された疑問点等に対する説明
	意見交換	1 庁舎建設について
要望・提言等	<p>1、とにかく場所に関するアンケートを取るべきだ</p> <p>2、住民投票を提案する</p> <p>3、田町山の高台はどうなのか</p> <p>4、角館駅前が一番不便なところだ。アクセスが悪い。道路整備など後々費用が積み重なる。</p> <p>5、実質公債費比率についての試算は 15%で、18%以下だから大丈夫とているが、総務省のデータでは市町村の平均は7%台でかなりかけ離れている。危険ではないか。</p> <p>6、庁舎の利用率は角館が高いのはあたりまえだが、だからと言って角館が一番立地条件が良いというのはやめて欲しい。</p> <p>7、角館駅前の候補地の試算の信ぴょう性が疑問</p> <p>8、特別委員会の委員が信頼されていないことが仙北市の最大の課題だ</p> <p>9、角館病院跡地が負担も少ないとして市が提案したのに、特別委員会ではなぜそれを蹴るのか。もっとわかりやすく説明するべきだ</p> <p>11、この広い仙北市で病院も庁舎も角館に建設する必要はない。他の場所にも人が住んでいる。</p> <p>12、どうしてもアンケートを取らないと言うのなら住民運動として各地でアンケートや反対署名運動をやる。このまま進めれば住民感情を煽る。反対意見を押し切って建設すれば一体感はできない。だめなら住民運動を起こす。</p> <p>13、利便が良いというのが私たちにとっては全部利便が悪い。駅前が賑わうなどは角館の目線だ。内陸線のお客が多くなるなども角館の目線。病院跡地案なども、どうしてあのようなどん詰まりの場所にやるのか。これは駅前も同じ。</p> <p>14、市役所は市民の精神の心臓部だ。生き生きと元気をもらうものでなければならぬ。</p>	

- |  |   |
|--|---|
|  | <p>15、病院も借金をしているのだから、まずはそれを完成させて、特例債が使えなくても今後補助をもらいながら、羽根ヶ台に建設すれば良い。羽根ヶ台に建設し、大農の園芸部に花を植えさせ、美術大の生徒に、角館・西木・田沢湖の観光の目玉となる、看板をデザインしてもらいそれを建てる。そうして市として発信する必要がある。</p> <p>16、思考を広げて欲しい。角館に庁舎ありきという思考ではだめだ。駅前はやめて欲しい。駅前の用地は元は芦原で地盤が悪いそうだ。いつまでも角館にこだわるな。</p> |
|--|---|